

新世代ハイスペック3テスラMRI装置を導入しました

Magnetic Resonance Imaging System

MRI(磁気共鳴画像診断)検査について
MRI検査とは、磁場を利用して体内の様子を画像化するもので、解剖的、質的診断にきわめて有効な検査です。

3テスラ(磁場強度)MRI装置について
従来の超電導磁石1.5テスラMRI装置に比べ2倍の磁場強度を備えており、従来の装置に比べ、より精密な検査に対応可能となります。



MAGNETOM Skyra
ドイツ・シーメンス社製



✓ 高精細な画質

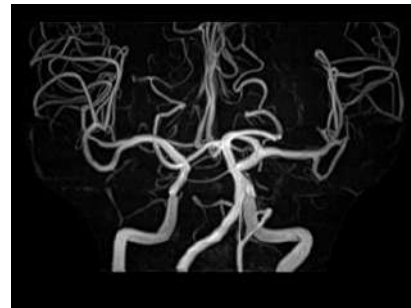
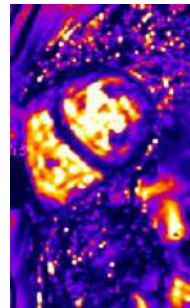
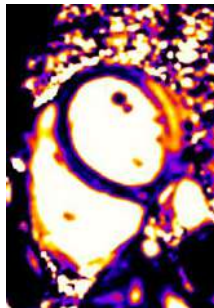
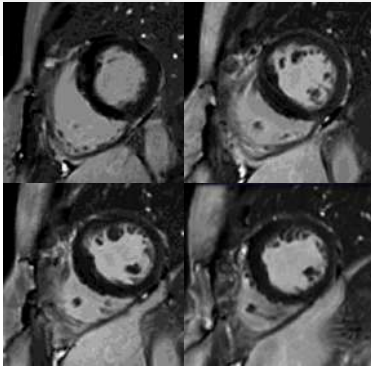
3テスラの高い磁場強度により、微小病変がより見やすくなります。

✓ 開口部が広い

現存する装置の中で最も広い70cmの開口部を確保し、今までより快適に検査を受けて頂けます。



非造影全下肢 血管描出



- 検査を受けて頂く方に快適な環境を確保するために、様々な最新技術を搭載しています。静音撮像技術により騒音を軽減し、軽量コイルシステムにより圧迫感を軽減することができます。
- 下肢の動脈、静脈の新しい撮像法が可能となりました。こちらの撮像法では、造影剤を使用することなく、高画質な画像を従来の半分の時間で撮像可能となります。
- 心筋症に対して、今までの視覚的な判断に加え、定量評価が可能となりました。心筋の様々なコントラスト画像が一回の息止めにより撮像できる画期的な検査を受けて頂けます。



社会医療法人 渡邊高記念会
西宮渡辺心臓・血管センター